

FUJITSU Storage ETERNUS BE50

BE50設定ツール修正適用ガイド

はじめに

本書は、弊社製の FUJITSU Storage ETERNUS BE50(以降「ETERNUS BE50」と表記)にプレインストールされた BE50 設定ツールの修正の適用手順について記載しています。

本書を一読し全体の流れを把握してから、修正の適用作業を行ってください。

第1版

2014 年 4 月

Symantec、Symantec ロゴ、および Backup Exec は、Symantec Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft、および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他一般に、会社名、製品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。

目次

第1章 アップデートパックについて	3
第2章 修正適用方法	4
2.1 事前準備.....	4
2.2 修正の適用.....	4
2.3 修正適用後の作業	5
第3章 修正内容.....	6

第1章 アップデートパックについて

BE50 設定ツール アップデートパックは弊社製の ETERNUS BE50 にプレインストールされた BE50 設定ツールの障害修正および新 OS 等をサポートするためのプログラムです。

アップデートパックには次の修正を含めた内容物で構成されています。

[BESTupdate_Vxxx.zip*¹]

└ BE50 設定ツール修正適用ガイド(best_update_guide_**.pdf* ²)	… 本書
└ best_update.bat	… 修正適用バッチファイル
└ ApplianceWeb	… 修正データフォルダ
└ ApplianceTool	… 修正データフォルダ

*1: 「xxx」はアップデートパックのバージョンを表しています。

*2: 「**」は BE50 設定ツール修正適用ガイドの版数を表しています。

第2章 修正適用方法

修正内容に関しては「第3章 修正内容」をご覧ください。

修正の適用前に必ず修正内容を確認してください。

2.1 事前準備

- (1) 以下の URL からアップデートパックを入手します。

アップデートパックは圧縮されているので、解凍します。

「FUJITSU Storage ETERNUS BE50」>「ダウンロード」

<http://storage-system.fujitsu.com/jp/products/dedupe/be/tool/>

プログラム:「BE50 設定ツール」

- (2) 修正適用対象の ETERNUS BE50 に Administrator でログインします。

※修正の適用は ETERNUS BE50 に接続しているキーボード・マウス・ディスプレイを使って行います。

- (3) アップデートパックをデスクトップにコピーします。

アップデートパックをコピーする際はすべてのアプリケーションを終了してください。

アプリケーションが起動されている場合、ファイルのコピーに失敗する場合があります。

2.2 修正の適用

- (1) BE50 設定ツールのサービスおよび関連するサービスを停止します。

サービスの停止は「スタート」ボタン→「管理ツール」→「サービス」より実行します。

停止するサービスは以下の通りです。

- ・「Main Service」
- ・「World Wide Web Publishing Service」

- (2) アップデートパックの修正適用バッチファイル”best_update.bat”をダブルクリックして実行します。

“best_update.bat”を実行することで修正モジュールが該当フォルダに展開されます。

- (3) 次のメッセージが表示されたら修正適用は完了です。

```
***インストールが正常に終了しました
```

インストールが終了した後は、起動しているコマンドプロンプトを閉じます。

- (4) BE50 設定ツールのサービスおよび関連するサービスを開始します。

サービスの開始は「スタート」ボタン→「管理ツール」→「サービス」より実行します。

開始するサービスは以下の通りです。

- ・「Main Service」
- ・「World Wide Web Publishing Service」

(5) アップデートパックをすべて削除します。

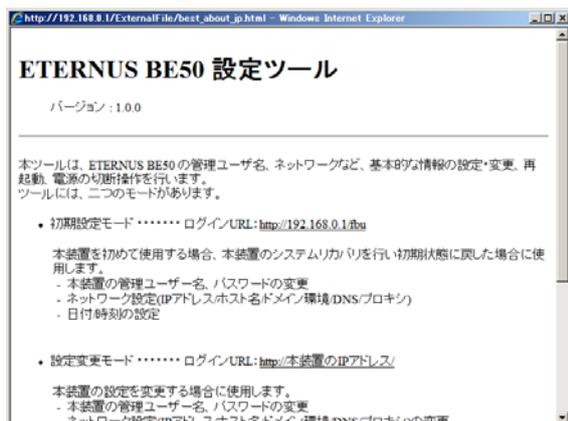
2.3 修正適用後の作業

(1) 修正適用対象の ETERNUS BE50 からログオフします。

(2) BE50 設定ツールにログインし、バージョン情報が適用した製品バージョンと同じ値に更新されていることを確認します。バージョン情報は[バージョン]をクリックして確認できます。

V1.0.1 を適用した場合の例を示します。

[修正適用前]



[修正適用後]



以上で、修正の適用作業は終了です。

第3章 修正内容

(1) V1.0.1

・以下の問題を修正しました。

- － 初期設定モードでドメインに参加する設定をした場合、確認画面の「完了」ボタンクリック時に次のメッセージが表示され Backup Exec のインストールに失敗する。

「Symantec Backup Exec 2012 の最終セットアップの準備に失敗しました。」

- － 「プロキシ設定」画面で「プロキシサーバを使用する」にチェックしないで、[保存]ボタンをクリックすると、エラーコード 2000000006 で失敗する。

「本ツールが異常を検出しました。お手数ですが、本製品担当までお問い合わせください。

(2000000006)」

・サポート環境を追加しました。*1

- － Windows 8/8.1
- － Windows Internet Explorer 10/11

*1 本修正以外に Microsoft から提供される Hotfix が必要です。Hotfix を適用してください。

(1) IE10 対応修正

hotfix(KB2600088)または、その修正が含まれている更新プログラム(KB2600217)

(2) IE11 対応修正

Hotfix(KB2836939)

FUJITSU Storage ETERNUS BE50

BE50設定ツール修正適用ガイド

P3AM-8322-01Z0

発行日 2014 年4月

発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書の内容は、細心の注意を払って制作致しましたが、本書中の誤字、情報の抜け、本書情報の使用に起因する運用結果に関しましては、責任を負いかねますので予めご了承願います。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。

FUJITSU Storage ETERNUS BE50

BE50設定ツール修正適用ガイド

Copyright 2014 FUJITSU LIMITED